



NPO PTPL “ともいき” 便り No.159

平成 30 年（2018 年）11 月 22 日発行

■小雪（しょうせつ） 平成 30 年 11 月 22 日から 12 月 6 日までの節気

今年、北海道旭川で初雪が観測されたのが 11 月 14 日。平年より 22 日遅いそうです。二十四節気ではいよいよ「雪」の字が登場しました。11 月 22 日から 12 月 6 日まで、「小雪」の節気に入ります。北風が強くなり北国では初雪が見られるころです。

街路樹もずいぶん色づいてきて、桜の葉の美しいこと。さっそく拾って押し葉にしました。押し葉にすると色もきれいなまま、ピンとします。長く美しいまま保存できます。押し葉した葉っぱに糸をつけてすだれのように窓辺にさげると、太陽の光が透けてきれいです。先日、明治神宮外苑のいちよう並木を車で通過しました。緑、黄緑、黄色と、場所によって色が違って、紅葉の時差がよくわかります。今だけの景色です。平日にもかかわらず、大勢の人が並木の下を歩いていました。

11 月 23 日は「勤労感謝の日」。趣旨は「勤労をたつとび、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう」こと。それ以前は「新嘗祭」とされており、農作物の収穫に感謝する日でした。「新嘗祭」は天皇がその年の新穀を宮中の神殿に供え、口にすることで収穫に感謝する重要な行事です。ですから、この時期は各地で収穫を神に感謝する祭が行われます。先日、築地の波除神社によったら、「収穫を祝う波除神社 秋季大祭 新嘗祭」のポスターが貼り出されていました。神社ホームページによると「石川県白山・鶴来の御神饌田で拔穂祭が執行され刈り取られた稲より精米・稲穂 又この稲を使った濁り酒『幸穂』が当神社の新嘗祭にお供えされます。神社境内では当日、この濁り酒「幸穂」の振る舞いも執り行います。」とのこと。築地市場が豊洲に移ってなんとなく人が少なくなった印象がします。この日はきっとすごい人で賑わうことでしょう。

愛知県東栄町、豊根村、設楽町一帯で行われる「花祭り」はちょっと変わっています。11月から3月まで、日と場所をかえて行われるのです。国の重要無形文化財にも指定されています。悪霊をはらい、五穀豊穡、無病息災を祈る祭りで、鎌倉時代から代々伝わっています。夜を徹して、掛け声をかけながら、鬼がまさかりをふりまわして踊り、踊り手だけではなく、見物人もいっしょに踊ります。お湯で清める湯ばやしというのがあって、お湯をかけられると、病気をしないそうです。湯冷めしそう。

それにしても、寒くなりました。鍋がおいしい季節ですね。コンビニのおでんがおいしそう。鍋といえば白菜ですが、最近は大きな白菜をまるごと使い切れない家庭のために、半分とか四分の一の大きさでも売られています。外側の葉がうすくてやわらかくて、きれいな黄緑色をしているものがおいしいそうです。買ったなら新聞紙にくるんで冷暗所にたてておくと、2、3週間は保存できます。日本には、地方の食材を生かしたさまざまな鍋料理があります。たとえば、北海道は石狩鍋、秋田県はしょつつる鍋、山形県は芋煮鍋、広島県の牡蠣の土手鍋などなど。ほかにも、かも鍋、ちゃんこ鍋、ほうとう……。友人の話ではしょつつる鍋は、魚醬で味付けをした鍋料理で、日本酒とすごくあうそうです。こがらしがふくころ。急いで家に帰ると、あたたかな鍋が待っている……。嬉しいものです。

そろそろお歳暮シーズン。昔は正月を迎える準備をする「正月事始め」の12月13日から20日までに贈っていたそうです。今は12月上旬から20日ごろに届くように贈るのが一般的です。今年も残すところあと1ヶ月と少し。みなさま、風邪などひかず、元気に年越しいたしましょう。(少し気が早いですがね)

小雪の満月は11月23日です。お月さま、見られるといいですね。

すとう あさえ NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 会員)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

11月23日(金)は、「勤労感謝の日」です。

「勤労をたつとび、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう」を趣旨として1948

年に制定された国民の祝日です。1872 年の改暦以前は「新嘗祭(にいなめさい：天皇が新しく収穫された新穀を食べて、その年の収穫を感謝する儀式)」の名で 11 月の第 2 卯の日に行われていました。

昔、国家的行事だった宮中祭祀は、戦後「天皇家の私的行事」とされ、国民に知られることはほとんどなくなりました。しかし森深い皇居の奥では、神聖かつ神秘的な祭祀が遠い昔と変わらぬまま連綿と続いています。特に祭祀を通じて神々への感謝と国家国民の安寧を願う天皇陛下の祈りは深い。

「国を災いからお護りください、もし災いが降りかかる時は、私の身体を通してからにしてください。」平安時代初めから始まったという新年の「四方拝」で捧げられるのは、国を護る一心からの祈りです。

国の安寧と国民の健康と幸せを祈願する「祈り人」、天皇陛下は 1 年 365 日、国と国民のため無私の祈りを続けています。

この天皇陛下に心からの感謝の念を抱く。それだけでいま失いかけている日本人の精神の規範を取り戻すことができるのではないのでしょうか。そして未来に向けて、力強く、自信を持って歩き出すこともできることでしょう。

日本 2018 ジャパネスク

あなたと日本の話をしてみたい。

discover japanesque

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局便り

●冬の気配は感じられますが、寒いという実感はまだわいてこない今日この頃です。

11月17日（土）、北鎌倉にある円覚寺境内の西側にある雲頂庵に、当 NPO でもお世話になった方の墓参りに行ってきました。円覚寺本堂周辺は多くの観光客でにぎわっていましたが、雲頂庵にはほとんど訪れる観光客がなく、数人お墓参りに来た方を見かける程度でした。お墓は墓地の一番上の場所にあり、正面は大きく開けていて、雄大な富士山の姿がみられるという、素晴らしい場所でした。その後、歩いて鎌倉駅へ。たまには、古都鎌倉を散策するのもいいですね。

●是非、NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912

Email：info@ptpl.or.jp